

災害事例ID		1982-09-12_ND1982005_RLxxxx_JP14205-013745-13				範囲精度 *2 A
現在の自治体名*1		神奈川県 藤沢市（地方公共団体コード：JP14205） 代表点座標：35.33894, 139.491116				
災害名称		気象庁：*9月10日から13日までの間の台風第18号及び豪雨による災害				
災害の種類		風水害（洪水，台風），斜面災害（表層崩壊）				
自然現象		風水害	気象現象：台風8218号 期間降水量：411 mm，地点：北消防署（昭和57年9月10日 11:00 ～ 昭和57年9月12日 18:00）			
発生時期	発生日	1982年9月12日（昭和57年9月12日）				
	災害の継続期間	1982年9月10日（昭和57）～ 1982年9月12日（昭和57）（継続期間）				
被害詳細	建物被害	住家被害	半壊	4 棟	一部損壊	31 棟
		浸水被害	床上浸水	1,463 棟	床下浸水	504 棟
	インフラ		道路	33 箇所		
	農地被害		105.7 ha			
出典資料		藤沢市消防本部（2009）：消防年報 2009年(平成21年)版，p114.				

*1：2013（平成25）年1月1日時点

災害事例ID		1982-09-12_ND1982005_RLxxxx_JP14205-013745-13	
風水害	気象現象		台風8218号
	期間降水量		411 mm, 地点:北消防署(昭和57年9月10日 11:00 ~ 昭和57年9月12日 18:00)
斜面災害	発生箇所数	表層崩壊	11 箇所

*2：範囲精度の解説

範囲精度	事例の地理的な範囲の用例	事例範囲のイメージ
A	事例レコードの地理的範囲と災害統計値の集計エリアとが同一。	
B	事例レコードの地理的範囲(現在のA市)は、災害発生当時の旧市町村エリアよりも大きいため、実際には災害が発生していない地域も含む。	
C	出典資料に事例レコードの地理的範囲に関する記述が無く、正確な範囲が不明。(例:非常に古い災害、河川の流域)	
D	事例レコードおよびその周辺地域(隣接自治体までの範囲)を含む範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。この場合、事例レコード内での被害状況は事実よりも過剰な記述となる。	
E	事例レコードを含む広域(郡、県、山麓レベル)の範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。	県・地方単位